

東の海より出ずる朝の日

令和8年7月17日

NO.5

くめざす生徒像> 賢く、爽やかに

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 丸谷 大輔

電話 03-3471-6951

桜の花を咲かせるために

校長 丸谷 大輔

東海中学校の正門に一本の桜の木が植えられています。春になると、満開の桜が正門を飾り、私たちはその美しさに心を奪われます。入学式や新学期の始まりを祝うかのように咲き誇る桜は、本校の春の風物詩となっています。桜の美しさは、樹木が花でいっぱいになり、埋め尽くされるところにあるのではないのでしょうか。青空を背景に枝がいっぱいに広がる桜の花を見るたびに、自然の力強さと美しさを感じます。

ある時、どうして葉もない枝から花が咲くのだろうと、不思議に思いました。調べてみると、桜の花は温かくなると突然咲くわけではないということが分かりました。実は、花のもとになる花芽（はなめ）を、前年の初夏から夏にはつくりはじめています。葉をいっぱいに広げ光合成をすることで養分をつくり、長い時間をかけて開花の準備を進めています。そして、冬の寒さにも耐え、十分に養分を蓄えた花芽が、春になると美しい花を咲かせるというのです。私たちの目に映る満開の桜は、一朝一夕にできあがったものではなく、長い時間をかけた準備と成長の成果だったのです。

さて、9年生のみなさんは進路実現に向けて進路先について調べたり、学習に励んだりしているところだと思います。具体的な進路のイメージはまだ掴み取れていないかもしれません。しかし、授業の積み重ね、宿題や作品など提出物への取り組み、苦手教科の克服、そして夏休みの学習、こうした日々の努力が養分となり、少しずつ幹を太くし、深く根を張り、花芽を育てていきます。

桜にとって初夏からの準備期間が大切なように、受験生にとっても夏休みは花芽をつくる大切な期間です。夏休みの努力がすぐに成果として現れるわけではありませんが、基礎を固めるには十分な時間があります。努力した時間は決して無駄にはなりません。自分を信じて惜しみなく努力をしましょう。この時期に蓄えた力が、秋の成長となり、冬の自信となり、春の進路実現につながっていきます。15の春、それぞれが自分で選んだ道を進む姿を楽しみにしています。

7,8年生のみなさんにも、学習や部活動、習い事などで、理想の自分、なりたい自分があると思います。誰にでも自分の「花」があります。花を咲かせる時期も人それぞれだと思いますが、夏休みは、その花を咲かせるために養分を蓄え、自分を磨く期間になります。授業がなく、少し余裕のある夏休みだからこそ、新しいことに挑戦したり、自分自身と向き合ったりすることができます。理想の自分に一歩でも近づいてほしいと思います。

正門の桜も今は葉をいっぱいに広げ、花を咲かせる準備を始めています。来年の春もまた、今年と変わらず美しい花を咲かせるために。その頃、生徒のみなさん一人ひとりもまた、この夏に育てた花芽を大きく成長させ、自分らしい花を咲かせてくれることを願っています。



感想をお待ちしております

自然を深く調べてみると、生命は不思議で豊かだなあと感じます。私たち人間も自然から学ぶことがたくさんあります。あなたはどのように感じましたか？
右記のQRコードまたはURLから感想を受け付け中です。



<https://forms.cloud.microsoft/r/7zYxVG4g4>

～ウェルビーイングについての理解を深める講演会・教員研修～

7月8日(水)にキャリア講演会の一環として、全校を対象にウェルビーイングについての理解を深める講演会を実施しました。わたしたちや社会がウェルビーイングな状態であることは、わたしたちがよりよく生きるために大切な要素です。今回、生徒向けにはウェルビーイングとは「よい(Well) 状態(being)」であることや、人それぞれ「よい」と感じるが違うということ学びました。自分を大切に、相手を大切に、そして学級や社会、自然環境などより広い視野にまで広げてウェルビーイングな社会の担い手になってほしいと思います。

生徒向けの講演会のあとは、教員研修を行いました。学校教育にウェルビーイングの視点をどのように取り入れていくか、体験を通して学びました。2学期以降も学校教育全体で進めていきます。

Reader's Voice (読者の声)

いつも、学校だよりをお読みいただきありがとうございます。お読みいただいた方から、感想をいただきました。ご承諾をいただいた方の感想を紹介します。

【第2号「ウェルビーイングについて考える」】

「見守る」と「放置」は全くの別物。どうしても過干渉になってしまいがちで、我が家でも大きな課題だと感じています。転ばない様に先回りして障害物を取り除く行為をやめるのは、見守る側にも覚悟が必要かと思います。ハッピーでは無く WellBeing を目指す為に、グッと堪えて見守る忍耐力を。(なすびさん)

先日の保護者会時にもありました、校長先生からのお話を、更に分かりやすくご記載頂き、改めて学ばせて頂きました。後半の、貢献と言っても、、以降は子供でも 大人でも分かりやすく 具体的に身近なことからやっていけばいいのだと教えて下さり、前向きな気持ちになりました。(こうみいさん)

【第3号「未来の健康は、今日の行動から」】

今の選択、今の行動、誰もが気付かされる言葉でした。子供たちにとっても行事のひとつひとつが何のためのものなのかを考えるきっかけになったと思います。

今を大事に。

立ち止まって考えてみないと気づかないことだと思います。とても感銘を受けました。このような大事な言葉を伝えてくださること嬉しく思います。(匿名さん)

10年後は突然来るわけではなく、今の積み重ねである事を改めて認識しました。計画性だけが全てとは思いませんが、未来を自身の今の行動で作る・引き寄せる力を養いたいと感じました。(シーバップお父さんさん)

いいね (おれかみさん)

【第4号「生成AI時代に求められる力」】

コレまでに人類が経験したどの「革命」に匹敵するAI革命時代に生きている事の衝撃を噛み締めて、ソレを上手に使いつつ、もっともっと理解・解釈・表現を丁寧にしていきたいし子供たちにもして欲しい。活字は時に凶器にもなる。(AI小僧さん)

丸谷校長先生の記事 いつも楽しみにしています。

親子で会話をしながら共に待てー！の方でした笑

先生のお言葉に深く 同意と感銘を致しております。(ピロシキさん)

学校だよりが、生き方について少しでも考えるきっかけになり、読んでいただいた方の思いを表出できる場になればと考えています。スッキリしたことも、心に残ったモヤモヤも、大切にしたいと思います。